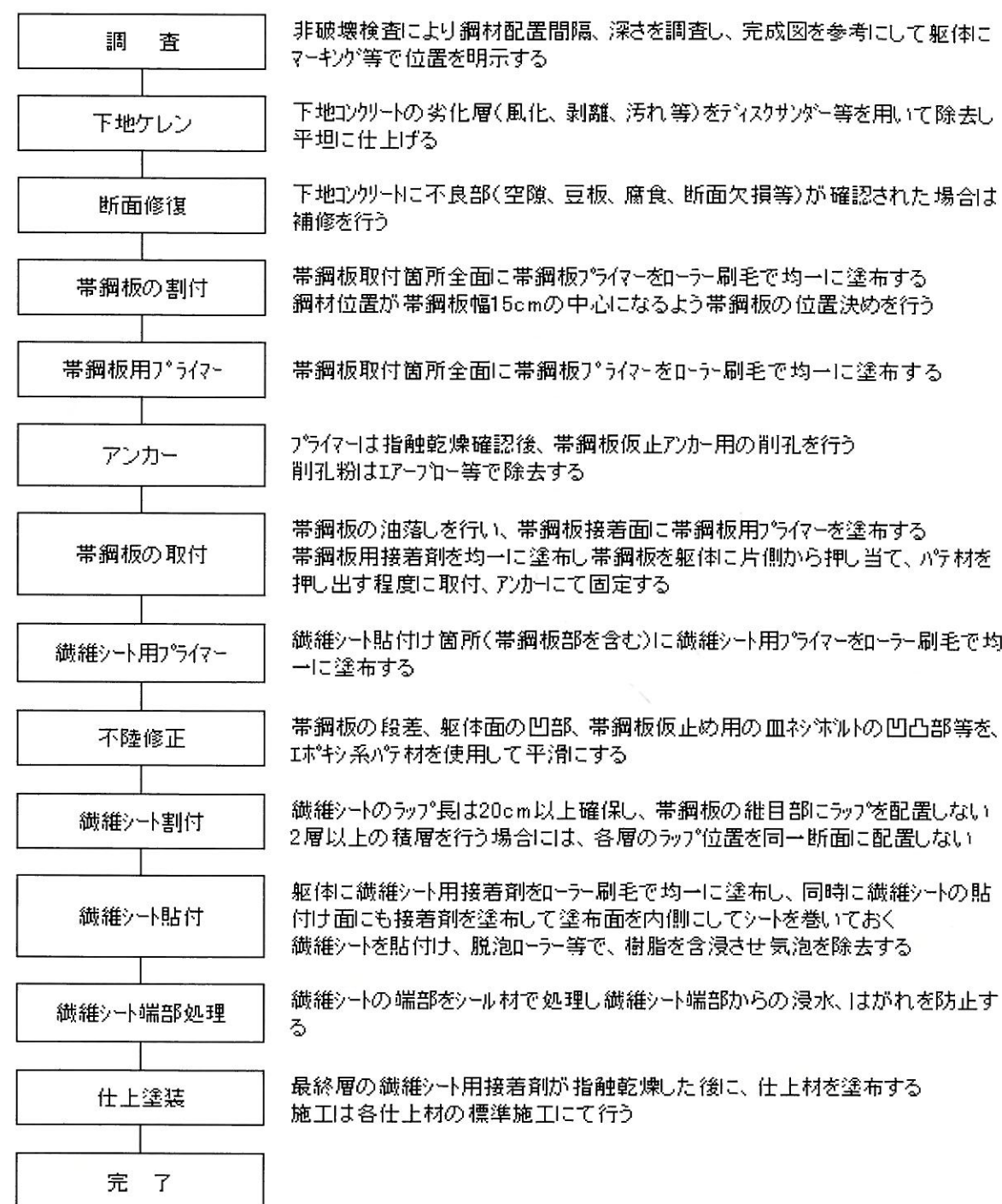


■ 施工フロー



アラミド・ナイロン複合シート (AKC350) による

横締めPC鋼棒修繕工法

■ 概 要

PC鋼棒突出防止工法は、PC桁の床版部、横桁部および電柱基礎部に配置されている横締めPC鋼棒の突出防止のために、鋼板とアラミド・ナイロン複合シートで抑える工法です。

■ アラミド・ナイロン複合シート

耐衝撃性に優れたアラミド繊維と伸度の大きなナイロン繊維を組み合わせた高性能衝撃吸収シートを開発しました。

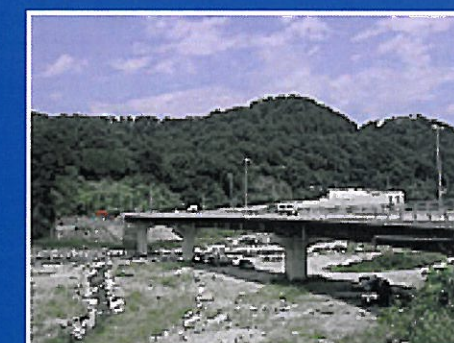
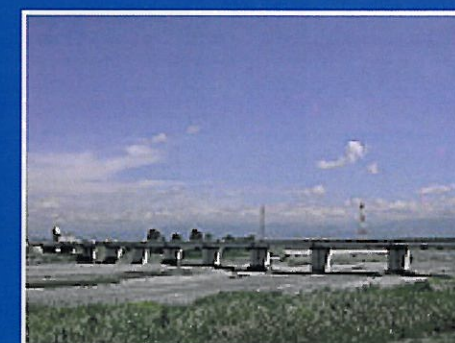
■ 特 徴

◆ 衝撃吸収性

アラミド繊維は防弾チョッキや落石覆道の補強などに用いられ衝撃吸収性に優れています。

◆ 施工性

貼り付ける際のコンクリート面の凹凸への追従性、樹脂の含浸性など施工性に優れています。



アラミド・ナイロン複合シート AKC350

ファイベックス株式会社 <ホームページ <http://www.fibex.co.jp>>

■本 社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-4-3 第一登栄ビル
TEL (03) 3510-2981 FAX (03) 3510-2984
■工 場 〒498-0002 愛知県弥富市東中地 1-200
TEL (0567) 67-5885 FAX (0567) 67-5886
■大阪事務所 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2-6-18
淀屋橋スクエア 15F
TEL (06) 6209-3238 FAX (06) 6201-3476

ファイベックス株式会社

■ 仕 様

◆ アラミド・ナイロン複合シート

項 目	単 位	規 格 値	備 考
品 番		AKC350	
繊維の種類	経／緯	アラミド／ナイロン	
単位面積当たりの質量	g/m ²	240 / 380 以上	JIS L 1096
引張強さ	N/mm	350 / 140 以上	JIS K 7073 準拠
引張最大ひずみ	%	2.0 / 24 以上	JIS K 7073 準拠

・ シート幅は 400mm、550mm、800mm、1,075mm の 4 種類、出荷単位は 1 ロール（長さ 25m）です。

◆ 接着剤

接着剤として繊維シート用プライマー、繊維シート用接着剤、帯鋼板用プライマー、帯鋼板用接着剤、端部シール材の 5 種類となっているが、性能を確認すれば 3 種類の接着剤でもよい。但し、アクリル樹脂のプライマーは繊維シートと帯鋼板では異なる。

繊維シートおよび帯鋼板用プライマーの品質規格

項 目	単 位	規格値	備 考
付着強さ	N/mm ²	1.5 以上	JHS412

繊維シート用接着剤の品質規格

項 目	単 位	規格値	備 考
成 分		エポキシ樹脂	
曲げ強さ	N/mm ²	40 以上	JIS K 7203
引張り破壊強さ	N/mm ²	30 以上*	JIS K 7113
引張りせん断強さ	N/mm ²	10 以上	JIS K 6850
付着強さ	N/mm ²	1.5 以上	JHS 412
剥離接着強さ	N/mm	2.5 以上 4.5 以下	JHS 413

*アクリル樹脂は 20 以上

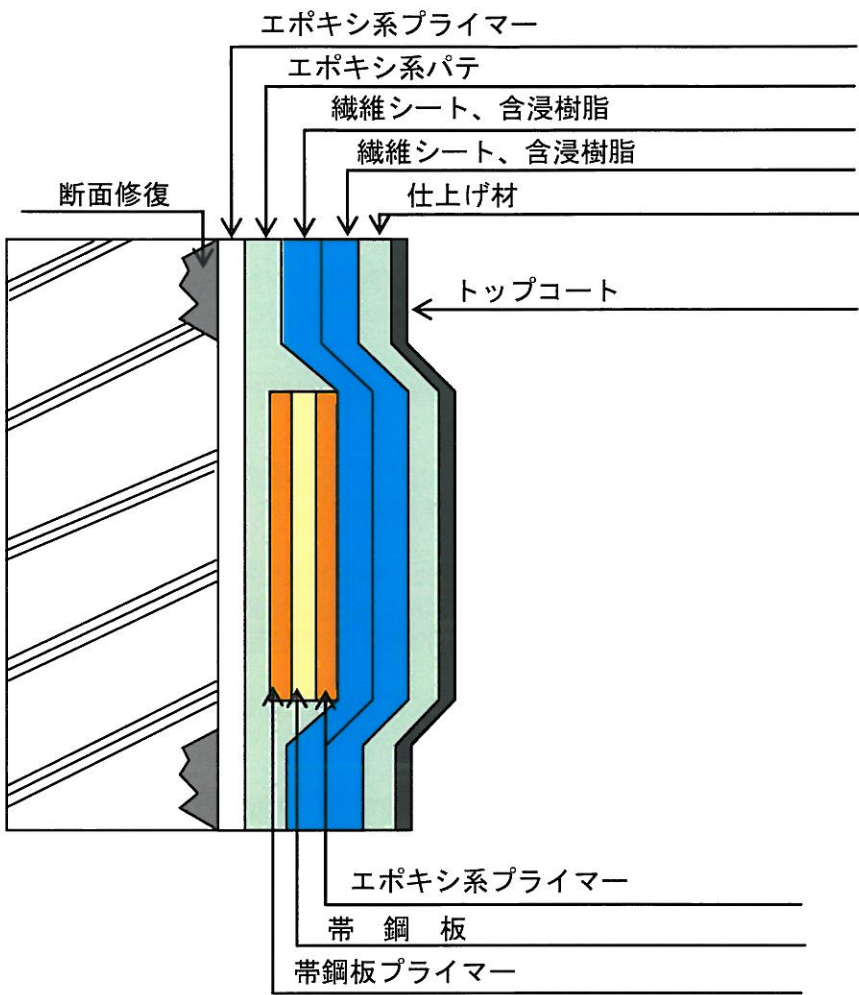
鋼板用接着剤および端部シール材の品質規格

項 目	単 位	規格値	備 考
性 状		パテ状	
圧縮強さ	N/mm ²	50 以上	JIS K 7208
圧縮弾性率	N/mm ²	1,000 以上	JIS K 7208
曲げ強さ	N/mm ²	30 以上	JIS K 7203
引張りせん断強さ	N/mm ²	7 以上	JIS K 6850
付着強さ	N/mm ²	1.5 以上	JHS 412

◆ 仕上材

項目	規格値
材質	無機ポリマーセメント系
仕上り厚さ	1mm 以上

■ 標準断面構成図



接着剤等の標準使用量

項 目	材 料 名	標準使用量	備 考
断面修復材	セメント系、樹脂系	必要量	
帯鋼板用接着剤 プライマー 接着剤	エポキシ系、アクリル系 エポキシ系、アクリル系	0.1～0.25 kg/m ² 4.0 kg/m ²	
不陸整正 プライマー 不陸整正材	エポキシ系、アクリル系 エポキシ系パテ、アクリル系パテ	0.1～0.25 kg/m ² 必要量	
繊維シート用接着剤 接着剤	エポキシ系 アクリル系	0.7 kg/m ² 0.5 kg/m ²	下塗り 上塗り
仕上げ材	無機ポリマーセメント系 樹脂パテ	必要量	仕上げ厚さ 1mm 以上